

NIPPO  
執行役員関東建築支店長

なかたに かずお  
中谷 一雄氏

支店長



## 顧客との信頼関係を大切に

1都7県を管轄する関東建築支店のトップを務める。建築部門の売上高の5割強を占め「会社の業績を左右する基幹支店」のかじ取りに重責を感じている。入社以来、営業畑を歩んできた経験を生か

し「顧客との信頼関係の構築を大切にし受注確保につなげたい」と抱負を語る。多くの実績を持つ在日米軍基地内の関連工事は引き続き力を入れる。民間工事では「過去に舗装土木を請け負っ

た顧客から建築工事の依頼を受けることも多い。とにかく縁を大切にすることを意識している。リピーターを増やすため「高い品質の提供に加え、ニーズを的確に捉えた提案営業に努める」考えだ。

今後も建設資材など物価高騰や労務費の上昇は続くと思われる。「顧客には適正価格での

交渉を重ねる」とし、現状の施工体制を維持するためにも「協力会社と良好な関係を続けていきたい」と話す。

働き方改革は単に時間外労働を減らすことが目的ではなく「心と体の健康が第一」と捉える。「全員が万全の状態であれば安全で良質な仕事はできない。社員がやりがいを感じる職場環境の実現にも全力を尽くす」。

人手不足も大きな課題の一つ。「強い気持ちでやる気のある人に来てほしい」と期待する。

趣味はバスケットボールなど球技のテレビ観戦。

(4月1日就任。中央大学文学部卒。千葉県出身、59歳)



## 支店長席



### 舗装への相乗効果継承

NIPPPOは、道路舗装に取り  
組む一方で、1986年4月から  
建築事業を展開している。中谷一  
雄支店長は1都7県の建築事業を  
担う重要な支店のかじをとる。

NIPPPO執行役員  
関東建築支店長

なかたに かずお  
中谷 一雄氏

「これからも顧客を大切にす  
る。建築事業は舗装事業につな  
がるという相乗効果もあり、継承して  
いきたい」と力を込める。事業展開  
にあたっては、民間工事の割合を  
増やしつつ、官庁工事にも挑戦し  
ていく方針だ。

副支店長を務めていたことか  
ら、スムーズに支店長に就くこ  
とができた。これまでの営業職の経  
験なども含め、それらを生かしつ  
つ「引き続き努力していく」と語  
り、先を見据え、気持ちを引き締  
める。

生産性向上は、「DX（デジタ  
ルトランスフォーメーション）な  
どを活用し、社員にタブレットを  
配布して作業の効率化を進めてい

る」と語る。

働き方改革では、「待ったなし  
の状況で、年内には目標数値を達  
成したい」と述べるとともに、  
「大事なことは社員の健康確保で  
あり、しっかりと休みをとるなど  
して、より一層やりがいを持って  
働ける環境としたい」と社員を思  
いやる。

協力会社との連携を重視する。

「心強い会社が集まっており、皆  
さんが頑張ってくれて、支えてく  
れている。大切にしていきたい」  
とし、感謝の言葉を述べる。

1986年中央大文学部卒後、  
同年4月日本舗道（現NIPPPO）  
入社。九州支店営業部長、関東建  
築支店副支店長などを歴任し、2  
023年4月から現職。千葉県出  
身。趣味は各種スポーツ観戦。64  
年1月5日生まれ、59歳。